



5/20 B ☆ B が登場

自然豊かなコースでウォーキングを楽しもうと、「第48回くりやま歩けあるけ運動」が行われました。今年は町内外の3歳から83歳まで約160人が参加。さらに、「北海道150年事業」のパートナー企業である株式会社北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使」対象市町村との協働事業として、同球団マスコットのB☆Bも登場しました。

この日、栗山英樹監督、今年1年間本町の応援大使を務める宮西尚生選手、浅間大基選手から応援メッセージが送られた後、準備運動をして出発。春の自然を眺めながら栗山公園をスタートし、小林酒造などを巡る約4.2kmのウォーキングコースを約2時間楽しみました。また、この事業は「くりやま健康マイレージ」の対象で、対象者には2ポイントを付与。最後にB☆Bとのじゃんけんで勝利した参加者100人にコラボ企画限定Tシャツがプレゼントされました。

編集担当者のひとりごと

▼教育委員会に配属されて二か月が経ちました。広報の編集作業をはじめ、上司の方々に支えられながら頑張っています。初めてなことばかりで、戸惑いながらも日々の日々ですが、これからは栗山から天国へ旅立っていった祖母に自分が成長していく姿をいつまでも見守ってもらえればと思っております。(伊藤)

▼幼虫であるオオムラサキはエゾエノキの葉を食べて羽を広げていく時期を迎えますが、特集記事を担当した3年目の私はまだ子どもたちから「カメラマン」と呼ばれているのが現状です。立派な「広報マン」へと進化するためにも、まちの皆さんのもとへこれまで以上に足を運び視野を広げていきたいと思えます。(田畑)

▼今冬、パラリンピアンの方真由美さんの話を聞きました。成田さんは、「障がい者に対する意識が低い」と話し、「障がい者の気持ちになると、いろいろなことが見えてくる。身近な問題として捉えてほしい」と訴えていました。障がい者の方々と「共に生きる」地域社会づくりのために、できることからしていきたいと思えます。(杉本)



人のうごき

人口 11,955人 (+32)

平成30年5月1日現在 ()内は前月比

男 5,565人 (+27) 女 6,390人 (+5)

世帯数 5,896 世帯 (+28)

- 次号「広報くりやま7月号」の原稿締切は6月14日(木)まで
- 提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501